

道東観光開発株式会社

「おーろら」&「おーろら 3」運航前の安全点検実施

網走冬季観光の主役である流水観光砕氷船の運航開始前の 1 月 15 日、網走港にて釧路運輸支局・網走海上保安署が合同で安全点検・安全指導を実施した。これから始まる本格的な流水シーズンに向けて、流水観光砕氷船「おーろら」は、点検のため釧路市のドックから網走港へ回航した。

安全点検の開始に当たり山田元洋・北海道運輸局釧路運輸支局運航労務監理官から「この時期は気象・海象が大きく変動する厳しい環境にあり、安全のために万全を期すことが何よりも重要となっています。本日は救命設備や消火設備などのハード面を点検させていただくとともに、運航時の安全確保の方法などソフト面についても確認します」とあいさつした。

船舶の安全点検作業は、日々の組合員の仕事に対する成果が表れスムーズに進み、山田労務官は安全点検後「安全点検の結果、乗組員の皆さんの日頃の努力によって安全な状況が維持されていることを確認することができ、指摘すべき事項はございません。気象・海象は厳しい環境にあり、引き続き安全運航に努めていただきたい」と総括した。

今季流水観光は 1 月 20 日から運航を開始し、流水到来は平年並みと予想され、予約状況は順調で、現場組合員は一丸となって安全運航と旅客サービスでおもてなしをしている。北海道・網走港では「おーろら」と「おーろら 3」でオホーツク海の大自然を体感してほしい。

「海員だより」